

林業の担い手の育成・確保

【令和6年度予算概算要求額 22,150 (16,143) 百万円の内数】

<対策のポイント>

新規就業者等への体系的な研修、就業前の青年への給付金支給、高校生の就業や女性の活躍の促進、森林プランナーの育成、技能評価の仕組みの創設、労働安全対策、森林経営管理制度を担う技術者の能力向上等の取組を推進します。

<事業目標>

- 新規就業者の確保 (1,200人 [令和6年度])
- 認定森林施業プランナーの育成 (現役人数3,500人 [令和12年度まで])
- 労働安全の向上(死傷年千人率5割削減 [令和12年まで])
- 森林経営管理制度の支援を行える技術者の能力向上(1,200人 [令和10年度まで])

<事業の内容>

1. 森林・林業担い手育成対策

① 「緑の雇用」担い手確保支援事業

新規就業者が安全で効率的な作業を習得するための体系的な研修、現場を管理し若手の育成を担う現場技能者のキャリアアップ研修等に必要な経費を支援します。

② 緑の青年就業準備給付金事業

林業大学校等において、林業への就業に必要な知識・技術等の習得を促進し、将来的に林業経営も担い得る有望な人材として期待される青年を支援します。

③ 未来の林業を支える林業後継者養成事業

高校生を対象とする林業への就業促進活動、林業グループや女性林業者の活動等を支援します。

④ 林業に関する技能評価推進対策

林業に関する技能評価の仕組みの創設に必要な経費を支援します。

⑤ 森林プランナー育成対策

施業集約化に向けた合意形成や木材の有利販売に取り組む森林プランナーの育成に向けた取組を支援し、林業経営体の経営力の向上を図ります。

2. 林業労働安全強化対策

死傷年千人率の半減に向け、労働災害の多い伐採作業の労働災害を未然に防止するため、安全診断、研修の実施、作業安全規範等の普及の取組を支援します。

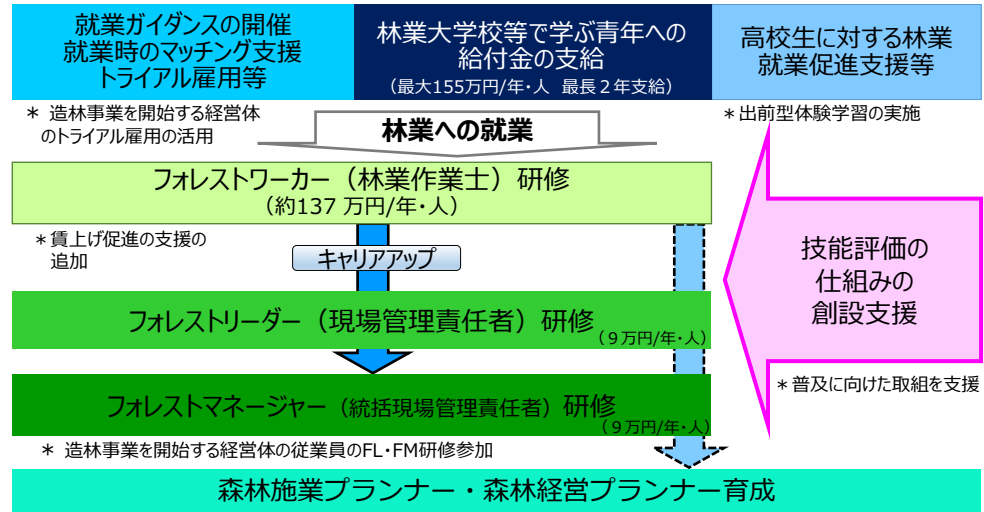
3. 「森林経営管理制度」課題解決促進事業

市町村を支援する技術者の能力向上研修の実施や、所有者不明森林や境界明確化の事例を収集・分析し、横展開を図ります。

<事業イメージ>

1. 森林・林業担い手育成対策

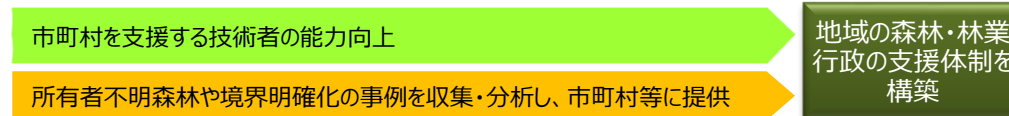
[*は主な拡充事項]



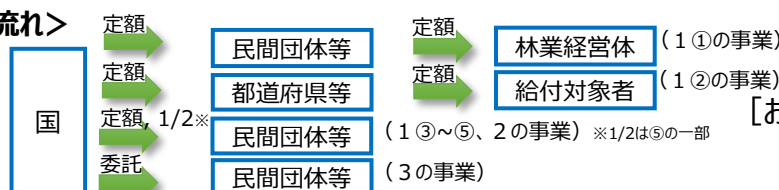
2. 林業労働安全強化対策

安全診断、伐採研修、作業安全規範等の普及 [*伐採研修に技術指導スキルを習得させる研修を追加]

3. 「森林経営管理制度」課題解決促進事業



<事業の流れ>



【お問い合わせ先】 (1①、②、④、⑤、2の事業) 林野庁経営課 (03-3502-1629)
 (1③の事業) 研究指導課 (03-3502-5721)
 (3の事業) 森林利用課 (03-6744-2126)